

健康のひろば

院内報

2007. 4 月号

ホームページ <http://www.kakegawa-hsp.jp/>

愛365日 掛川市立総合病院



上内田小学校の 皆さんから車いすを いただきました

3月7日(水)、掛川市立上内田小学校のみなさんが、空き缶回収運動で得た資金で購入した車いす1台を寄贈してくれました。以前にも同校からは車いすをいただいております、今回が4回目となります。

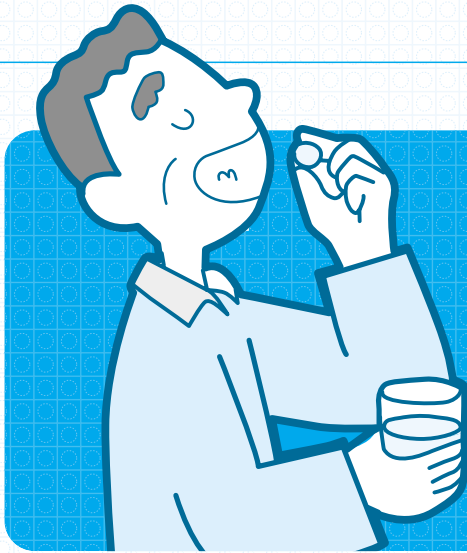
同校では児童で組織する福祉委員会が中心となり、福祉教育実践活動としてアルミ缶回収に取り組んでいます。

この車いすは当院玄関に置いて活用させていただきます。ご厚意、本当にありがとうございました。

C・O・N・T・E・N・T・S

- 2 薬剤室ってどんなところ?
- 3 平成19年度の両親学級
本をいただきました
認定試験に合格
- 4 みんなで楽しくバイキング
病棟コインランドリーが変わります
病院患者給食に関するお願い
病院の理念
病院の概況
腎臓病教室
人事異動

● 助産師・看護師募集中! 詳しくは、病院総務課 庶務係 ☎0537-22-6211まで ●



薬剤室って どんなところ?

今回は、薬剤室の後藤誠一部長にお話をうかがいました。

病院薬剤師業務の 様変わり

当院薬剤室には、16名の薬剤師が365日・24時間体制で勤務しています。平成6年11月からの院外処方箋発行を契機に、それまでの外来調剤中心の業務から入院患者さんへの薬剤管理指導中心の業務に大きく様変わりしました。

調剤と薬剤師

「調剤」とは、法律で規定された薬剤師固有の行為で、医師が交付した処方箋の内容を十分に評価・検討し、お薬を調剤し患者さんに交付する一連の行為を指します。一階調剤室には、2〜3名の薬剤師が自動化された調剤システムを利用して、入院患者さんの治療薬を中心に調剤しています。

また、かかりつけ薬局の薬剤師が、個々の外来患者さんに様々な薬剤情報の提供と薬歴に基づいたきめ細かい服薬指導を実践するために、当院では原則「院外処方箋発行」を推進し、患者さんのご理解も頂いています(発行率90%を維持)。院外処方箋では患者さんの希望により「ジェネリック医薬品」に変更もできます。しかし病気やお薬によっては安易に変更しない方がよい場合や「ジェネ

リック医薬品」が発売されていないお薬もあります。主治医やかかりつけ薬局の薬剤師にご相談ください。



注射薬無菌調製室

注射薬調剤と無菌調製

全入院患者さんの注射薬を医師の処方箋に基づき調剤し、患者さん毎に払いだしています。また、地下一階にあるクリーンルーム内では、無菌的な環境で薬剤師が特殊な注射薬を調製することで、より安全に医薬品を供給しています。また、外来や入院で施行する癌化学療法に使用する全ての抗がん剤も特殊な安全キャビネットを使って、薬剤師が無菌的に安全に調製しています。

病棟での薬剤師

すべての病棟に各一名の専任薬剤師が常駐しています。入院患者さんの治療に使われているお薬で「副作用が発現していないか」、「期待通りの効果が得られているのか」、「より安全で効果的な使い方やお薬はないのか」などについて常に医師や看護師と相談しながら、安心で安全な医療の提供に心掛けています。平成18年度は、院内で41例の副作用の事例報告があります。一方、薬剤師が関わり処方変更することで、128例の「未然回避事例」と28例の「重篤化回避事例」が報告され、病棟業務の中で患者さんの不利益を未然に防ぐことができました。また、入院する際には「かかりつけ手帳」を必ずご持参ください。かかりつけ手帳には、お薬についての大事な情報が書かれていて、大変参考になります。入院中のお薬の記録を手帳に記入することで、退院後の「かかりつけ薬局」との情報の共有もできます。身近にいる薬剤師に「お薬について分からないこと、不安なこと」など、なんでも気軽に声を掛けてください。



かかりつけ手帳

両親学級開催予定

4月21日(土)	5月26日(土)
6月23日(土)	7月28日(土)
8月25日(土)	9月22日(土)
10月27日(土)	11月24日(土)
12月22日(土)	1月26日(土)
2月23日(土)	3月22日(土)

●午後1時30分から3時30分

ところ 掛川市立総合病院外来棟
健診室

対象 妊娠20週以後の御夫婦

参加料 資料代200円

講師 掛川市立総合病院助産師

申 問 要予約
掛川市立総合病院
☎22-6211
3階西病棟 (内線2531)



募集

平成19年度

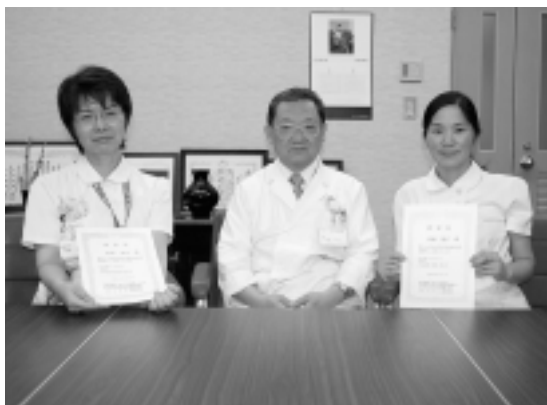
両親学級

新しい家族を
迎えるために



両親学級は、新しい家族を迎える
為の勉強会です。夫婦・家族のあり
方を考える機会として、是非御参加
ください。

平成19年度の「両親学級」は、毎
月開催となります。



認定試験に合格!

日本腎不全看護学会をはじめとする
「五学会合同認定透析療法指導看護師」
に、腎センターの帯金里美師長と伊藤
優子主任が認定されました。

この制度は、透析療法の臨床看護の
質向上に主体的に取り組める看護師の
育成を通して、透析看護の充実を目指
すことを目的に認定制度が設けられた
難関試験です。

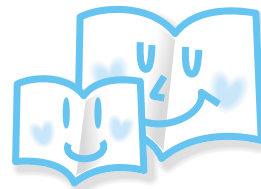
今回の認定を励みにして、ますます
の活躍を期待します。



ありがとうございましたーたくさんの本をいただきました

入院患者様に読んで頂ければと、市
内葛ヶ丘の松本保男さん(写真左)か
ら、コミック130冊、文芸書70冊、
合計200冊もの本をいただきました。
3階のプレイルームやデイルーム
において、活用
させていただきます。

ありがとうございます
ございました。



糖尿病患者会 バイキング料理を楽しみました!



カロリー制限のある糖尿病患者様や体重管理を必要とする皆さんが、つま恋でバイキング料理を楽しみました。それぞれの料理にはカロリーが示され、計算が簡単にできるようになっています。

糖尿病患者会「オリーブの会」では、今後もこのような楽しい催しをいろいろと開催予定です。ぜひご参加ください。



病棟コインランドリーの機種が変わります

現在ご使用のコインランドリーを、3月29日からテレビカードで使用できる「カード式ランドリー」へと機種交換いたします。作業中、皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご協力お願い申し上げます。

なお、カード式ランドリーでは、硬貨など現金でのご使用はできなくなりますので、**使用の際にはテレビカードをご用意ください。**お手数をおかけしますがよろしく
お願い致します。

病院患者給食に関するお願い

患者給食業務に関して、事情により、**選択メニューについては3月31日から当面の間、休止とさせていただきます。**

かけすることとなり、大変申し訳ございません。準備が整い次第、再開いたします。
ご理解とご協力のほど、よろしく
お願い申し上げます。

病院の理念・運営方針

理念

地域の中核病院として「愛365日」の心で、優れた医療を提供します。

運営方針

- 地域住民の生命と健康を守るため、迅速・的確な先進医療、高度医療を提供するとともに、予防医療の推進に尽くします
- 健康と福祉を学ぶ生涯学習センターとして、患者様とともに学び、愛され、尊敬される病院をめざします
- 地域の医療機関との連携を深め、地域医療水準の向上に努めます

今月の「腎臓病教室」は都合により開催致しません

平成19年度の腎臓病教室は、5月からの開催を予定しております。開催予定日につきましては、次号の健康のひろばに掲載予定です

お願い致します

採用職員

◇医師 (3 / 1付)
脳神経外科
坂田 知宏

ありがとうございました

退職職員

◇医師 (2 / 28付)
大沢 知士 脳神経外科
◇看護師 (2 / 5付)
田中 園恵 看護事務室付

病院の概況

(2月)

区 分		人 数 [名]	前月対比[名]
患 者 数	外 来	延 べ 17,732 1日平均 933	-735 -39
	入 院	延 べ 10,891 1日平均 389	50 39
赤 ち ゃ ん 生 誕	男 の 子	7	0
	女 の 子	9	-1
計		16	-1
人 間 ド ッ ク 診 受	1泊2日コース	29	9
	日帰りコース	延 べ 521 1日平均 27	22 0
	脳ドック計	7	1
		557	22